

(市長挨拶)

本日は、「電気自動車を活用した脱炭素化及び強靱化に関する連携協定 締結式」にご出席いただき誠にありがとうございます。

阿久根市では、現在、市の最上位計画となる「阿久根市まちづくりビジョン」において、「快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち」を基本目標の一つに掲げ、再生可能エネルギーの導入と、防災対策の充実に努めるべく、各種施策を推進しております。

世界に目を向けますと、2015年9月の国連サミットにおいて、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする持続可能な開発目標である「SDGs」を掲げ、国においても、そのSDGsを原動力とした地方創生を推進することとされています。

このような社会情勢の流れを受け、市におきましても、「再生可能エネルギーの活用推進による自立循環型社会の構築」、「地域の脱炭素化」、「防災力の向上」を目的に、民間会社との協働により、地域内再生可能エネルギー活用モデル構築事業に取り組むこととし、昨年9月には「ゼロカーボンシティ宣言」を行ったところであります。

このことが契機となり、鹿児島日産自動車様から今回の協定のお話をいただいたところでもあります。近年、自然災害が頻発、激甚化する中、停電時に避難所を円滑に運営するために電力の確保は極めて重要な課題となっております。今回の協定により、迅速に電気を供給できる体制を整えられることは、防災・減災の観点からも大変有意義なものであり、心強く感じている次第であります。

市としましては、今回の協定締結を機に、市民の皆様、民間企業の皆様とも連携を図り

ながら、電気自動車の活用や、市内における再生可能エネルギーの利用環境の整備など、各種施策に積極的に取り組むことで、SDGsの実現と、持続可能な地域社会づくりに努めてまいります。

あわせて、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする目標を一層加速化させていく所存でございます。

日産自動車様におかれましては、本市の取組に引き続き御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、御社のますますの御発展を祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。